長久手市行政評価票

事業番号	33	事業の名称	児童遊園の管理に関すること	担当部署	部	課
					くらし文化部	産業緑地課

事業の概要	児童遊園の環境維持のため、樹木の剪定や除草、遊具の保守点検や修繕、定期的なトイレの清掃やゴミ収集を行う。 また、児童遊園の清掃活動を行う愛護会への報償金の支払いや掃除道具の支給を行う。			他市町の実施状況（近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載）	通常の維持管理は、児童遊園を所有している市町村で行われている。
事業期間	事業開始年度	昭和54年度	終了（予定）年度	―	
事業の対象（だれ、何に対して）	市内の児童				
事業の意図（対象をどのような状態にしたいか）	安全で快適に児童遊園を利用できるようにする。				

総事業費		H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
総事業費（単位：千円）		2,843	2,643	2,992	2,962	3,262
うち	一般財源	2,843	2,643	2,992	2,962	3,262
	国費・県費					
	地方債					
	その他					
受益者負担額						

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	目的：対象（だれ、何に対して）	目的：手段（いつ、どのような手段を使って）4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的：意図（対象をどのような状態にしたいか）	事務事業の実施結果	成果：成果指標	成果：H24実績 / H25実績 / H25目標値	単位	成果指標の目標値設定の根拠	事業費（単位：千円）：H24予算 / H25予算 / H26予算	事業費：H24決算 / H25決算	H25決算の主な内訳（単位：千円）	評価：評価 / 事業規模 / 事業費	評価の説明
①	児童遊園除草、樹木の剪定及び清掃作業等の委託事業	児童遊園	●●●●●●●●●●●● 定期的な除草、樹木剪定、清掃作業を行うことで	快適に児童遊園を利用出来るようにする。	除草2回/年 樹木剪定1回/年 トイレ清掃・ゴミ収集2回/月	児童遊園に対する苦情件数	3 5 4	件	過去3年間の伸び率の平均33%のため、目標値は、伸び率33%以下とする。	1,607 1,806 2,041	1,613 1,936	除草・剪定及び清掃業務委託1，936	A 維持 維持	現行どおり実施していく。
②	遊具保守点検委託業務	児童遊園	●●●●●●●●●●●● 定期的な遊具点検を行うことで	安全に遊具を利用できるようにする。	劣化診断1回/年 非破壊安全点検1回/年 通常点検10回/年	遊具点検で改善が必要とされた箇所（B評価以上）のうち、改善を実施した割合	17 20 100	%	指摘を受けた遊具は全て修繕する。	997 986 1,021	872 883	遊具保守点検委託883	A 維持 維持	現行どおり実施していく。
③	児童遊園等愛護会報奨金交付事業	愛護会	●● 愛護会の活動に対し、半期毎に報奨金を支払い児童遊園を管理してもらうことで	快適に児童遊園を利用できるようにする。	愛護会の管理する児童遊園9箇所	愛護協会	10 9 10	団体	既に活動している団体の確保を目標とする。	239 200 200	158 143	報奨金143	B 拡充 維持	活動団体の減少があったためB評　価とした。 成果については、愛護会団体数の増加を目指すことから、拡充とした。
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容（H26以降に実施する内容）

H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要